

[株式会社法概論]

問 16 次の文章のうち、正しいものはどれか。正しい記述に該当するものをイ～ニから選んでいる選択肢の番号を1つマークしなさい。

- イ. 会社法における公開会社には、必ず取締役会を設置しなければならない。
- ロ. 委員会設置会社は、必ず監査役を置かなければならない。
- ハ. 株式会社は、株券を発行する旨を定款に定めない限り、株券を発行することが出来ない。
- ニ. 少数株主権とは、1株しか持たない株主でも行使できる権利のことをいう。

(選択肢)

- 1. イ及びロ
- 2. イ及びハ
- 3. ロ及びハ
- 4. ロ及びニ
- 5. ハ及びニ

[株式業務]

問 17 以下の会社(年1回決算)の株価純資産倍率(PBR)として正しいものの番号を1つマークしなさい。

(注)答は、小数第2位以下を切り捨ててある。また、発行済株式総数及び貸借対照表上の数値は、前期末と当期末において変化はないものとする。

発行済株式総数 18,400万株(額面50円)、総資産 4,246億円、 総負債 3,786億円、当期(純)利益 20億円、株価(時価) 300円
--

- 1. 0.8倍
- 2. 1.1倍
- 3. 1.2倍
- 4. 6.0倍
- 5. 8.3倍

問 16

正解 2

イ. ○ (必携3-9頁)

ロ. × (必携3-44頁)

委員会設置会社には監査委員会があるので、監査役を置きません。

ハ. ○ (必携3-30頁)

ニ. × (必携3-20頁)

少数株主権とは一定割合以上の株式を持った株主だけが行使できる権利をいいます。1株しか持たない株主でも行使できる権利は単独株主権といいません。

[株式業務]

問 17

正解 3 (必携2-93頁)

$$\begin{aligned} \text{PBR} &= \frac{\text{株価}}{1 \text{株あたり純資産}} \\ &= \frac{\text{株価}}{\text{純資産} \div \text{発行済株式総数}} = \frac{\text{株価}}{(\text{総資産} - \text{総負債}) \div \text{発行済株式数}} \\ &= \frac{300 \text{円}}{(4,246 \text{億円} - 3,786 \text{億円}) \div 18,400 \text{万株}} = \frac{300 \text{円}}{250 \text{円}} = 1.2(\text{倍}) \end{aligned}$$

[株式業務]

問 18

正解 4 (必携2-94頁)

$$\begin{aligned} \text{ROE} &= \frac{\text{当期純利益 (年換算)}}{\text{自己資本 (期首・期末平均)}} \times 100(\%) \\ &= \frac{7,500 \text{百万円}}{(37,900 \text{百万円} + 44,300 \text{百万円}) \div 2} \times 100 = 18.248\% \approx 18.2\% \end{aligned}$$

[株式業務]

問 19

正解 2 (必携2-88頁)

$$\begin{aligned} \text{権利落相場} &= \frac{\text{権利付相場}}{\text{分割比率}} \\ &= \frac{1,800 \text{円}}{1.5} = 1,200 \text{円} \end{aligned}$$